手引き書番号　ＭＩＴ－１００１

新日軽玄関ドア電気錠システム

●ウィンテック２２・２０

●エスポワール２４・２２

＜お取り扱いの手引き＞

ご使用の皆様へ

このお取り扱いの手引きをよくお読みのうえ、正しくご使用下さい。わからないことや不具合が生じた時にはもう一度ご覧ください。また、いつでも使用できるように大切に保管して下さい。

新日軽株式会社

安全にお使いいただくために

電気錠システムのご使用前に『ご使用上の注意』をよくお読みいただき、理解してからご使用下さい。

■ご使用上の注意

□表示ラベルについて

■このお取り扱いの手引きには、お使いになる人や他人の財産への損害を防止するために、次のような絵表示をしています。

絵表示	意　味
⚠ 注意	取り扱いを誤ると、使用者や他の人が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
お願い	必ず行っていただくことを示しています。

□注意事項

- 製品仕様(p.8)に表記された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。
- 機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- 開口部から内部に金属類を差し込んだり落としたりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- チャイム線など既設の配線には交流100Vが通電されている場合があります。その配線を利用すると機器の故障及び感電の原因となります。
- 呼び出しテスト、チャイム音量の確認は必ず送受器を本体にかけた状態で行ってください。耳を痛める恐れがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたりしないでください。コードが破損して火災、感電の原因となります。

● 電源を入れる前に、誤配線、ショート等がないことを確認して、電源を入れてください。
火災、感電の原因となることがあります。

● 電源を入れた状態で配線、取付、結線をしないでください。故障の原因になることがあります。

● 機器本体を壁に取り付ける場合は、肩などの身体が容易に触れない場所を選んでください。
けがの原因となることがあります。

● 振動、衝撃の多い場所におかないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

● 本システムに当社商品以外の機器を接続する場合は、製造元、販売元の仕様及び保証内容に従って接続してください。

● 次の場所での設置及び使用は避けてください。故障の原因となることがあります。
・暖房機器及びボイラー等の火気の近くなど温度が上昇するところ
・鉄粉、ほこり、油、薬品、硫化水素（温泉地）などのかかる恐れのあるところ
・浴室、地下室、温室などの湿度の高いところ
・冷凍倉庫内、クーラーの正面などの温度が低いところ

目　次

1．製品の概要……p．5
●各部の名称とそのはたらき
　電気錠システム配線図
　壁スイッチ
　ＴＶインターホン親機（増設親機）……p．6
　テンキー付ＴＶドアホン……p．7
●製品仕様……p．8
2．ご使用方法……p．9
●運用モードについて
●Ａモード設定（出荷初期設定）のときの使い方……p．10
　一回解錠のしかた
　連続解錠のしかた
●Ｂモード設定（設定変更した場合）のときの使い方……p．11
　施錠のしかた
　解錠のしかた
●Ｅモード設定（設定変更した場合）のときの使い方……p．12
　一回解錠のしかた
　機械式連続解錠のしかた
●制御盤の使い方……p．13
　錠種の設定
　運用モードの設定
　解錠時間の設定……p．14
●テンキーの使い方
　テンキーの使い方
　テンキーの音の消しかた……p．15
　暗証番号登録のしかた
　暗証番号確認のしかた……p．16
　暗証番号変更のしかた……p．17
　暗証番号の消しかた
●ＴＶインターホン親機の使い方……p．18
　呼び出し・通話のしかた
●テンキー付ＴＶドアホンの使い方……p．21
　ＴＶドアホンの使い方
●停電中の使い方
3．お手入れ方法……p．22
●清掃のしかた
●清掃の間隔
●日常点検
4．故障かなと思ったら……p．23
●チェック表
●リセット操作
5．修理のご案内……p．24
●製品保証について
●商品についての問い合わせ先……p．25
●メーカー問い合わせリスト